

2022年04月12日号 BCP策定のきっかけづくりに

1分でわかる！

会社を成長させるための

桑原事務所メルマガ通信 Vol.11

みなさま、おはようございます。

社会保険労務士法人桑原事務所の光田でございます。

本日は、BCP策定のきっかけについてご紹介します。

前回、災害や新型コロナウイルスなどの非常事態において、事業をいかに継続していくかの事前準備として、「BCP策定」が急務であることをご紹介させていただきました。しかし、必要性は認識していても、実際には、何から始めてよいか困っておられる方も多いのではないかと思います。

では、BCPを策定している事業所はどのくらいあるのでしょうか。帝国データバンクの2021年時点、事業継続計画（BCP）に対する企業意識調査によると、BCP策定率は17.6%となっており、特に中小企業での取り組みが課題となっているようです。また、策定していない理由については、策定に必要なスキル・ノウハウがない（41.9%）がトップとなっており、その他「必要性を感じない」、「自社のみ策定しても効果が期待できない」、「策定する人材・時間・費用がない」など様々な理由があげられています。そもそも、BCPは緊急時に必要とされるものですが、策定期限や具体的なきっかけがないと、なかなか策定まで進むにはハードルが高いのかも知れません。そこで今回は、そのきっかけづくりとして身近な問題に置き換えて考えてみたいと思います。

「もしも、皆さんが暮らす地域で震度5強の地震が発生したり、大雨で最寄りの川が氾濫した場合に、どういった対策を講じておくべきなのでしょうか」

食料や水の確保、避難経路の確認、情報収集など、必要な項目を一つ一つ確認していくと、様々なことを事前に対策しておく必要がありそうです。実際に私自身も自宅の防災用食料をチェックしてみたところ、缶詰めの賞味期限はなんと平成の日付が表示されていました。「災害時にいつか使うかもしれない」と買っていたのですが、定期的に賞味期限のチェックなどは行っていませんでした。定期的に防災用の食料を買い足して、「備える」→「食べる・使う」→「買い足す」のサイクルを回すことを「ローリングストック」と言うように、防災用の食料は、定期的に見直し、いざという時に利用できるようにすることが大切です。

次に、「避難経路」については地元の「ハザードマップ」を入手し、どこに避難するよう地域で割り当てられているのか確認しておきます。当事務所最寄りの、防府市役所でも防災ファイルを各家庭へ配布していますが、市のホームページ上でも、防災に関する特集記事でハザードマップや避難場所を公開しています。

また、「連絡手段の確保」ですが、近年スマートフォンを使用されている方が多く、スマートフォンの中に全て電話番号や連絡先などが入力されているので、家族や知人、勤務先等の電話番号を暗記されている方は少ないの

ではないでしょうか。もしも災害時に電源が切れてしまったり、スマートフォンを使えない場合に備えて、必要最低限な連絡先を書き出し、普段から持ち歩くのも良いかもしれません。

以上のように、まずは自分の身の回りのことから防災や非常事態に備える準備をすることで、職場に置き換えられた際、「BCP 策定するにはどういったことが必要か」と、動き出すきっかけになればと思います。BCP の重要な取り組みには、例えば以下のものがあります。先に述べた、家庭での事例も以下に当てはまることが多く、身近なところから少しずつ意識を高めながら取り組んでいくのが良いかもしれません。

【BCP 策定の重要な取り組み】

- ・各担当者を決めておく
- ・連絡先を整理しておく
- ・必要な物資を用意しておく
- ・上記を組織で共有しておく
- ・定期的な見直し、必要な研修や訓練を行う

なお、当事務所では BCP 策定のサポート等も行っていますので、お気軽にお問い合わせください。

参考データ

帝国データバンク

[事業継続計画（BCP）に対する企業の意識調査（2021年）（tdb.co.jp）](https://tdb.co.jp)

防災備蓄法

[今こそ実践！防災のための備蓄法「ローリングストック」を徹底解説！（anabuki-style.com）](https://anabuki-style.com)

防府市防災マップ

[各種防災マップ（ハザードマップ）・防災リーフレットを掲載しています - 防府市公式ホームページ（city.hofu.yamaguchi.jp）](https://city.hofu.yamaguchi.jp)

社会保険労務士法人桑原事務所

〒747-0801 山口県防府市駅南町 8-14

TEL:0835-22-6706

FAX:0835-26-0023

MAIL: info@kuwasr.net
